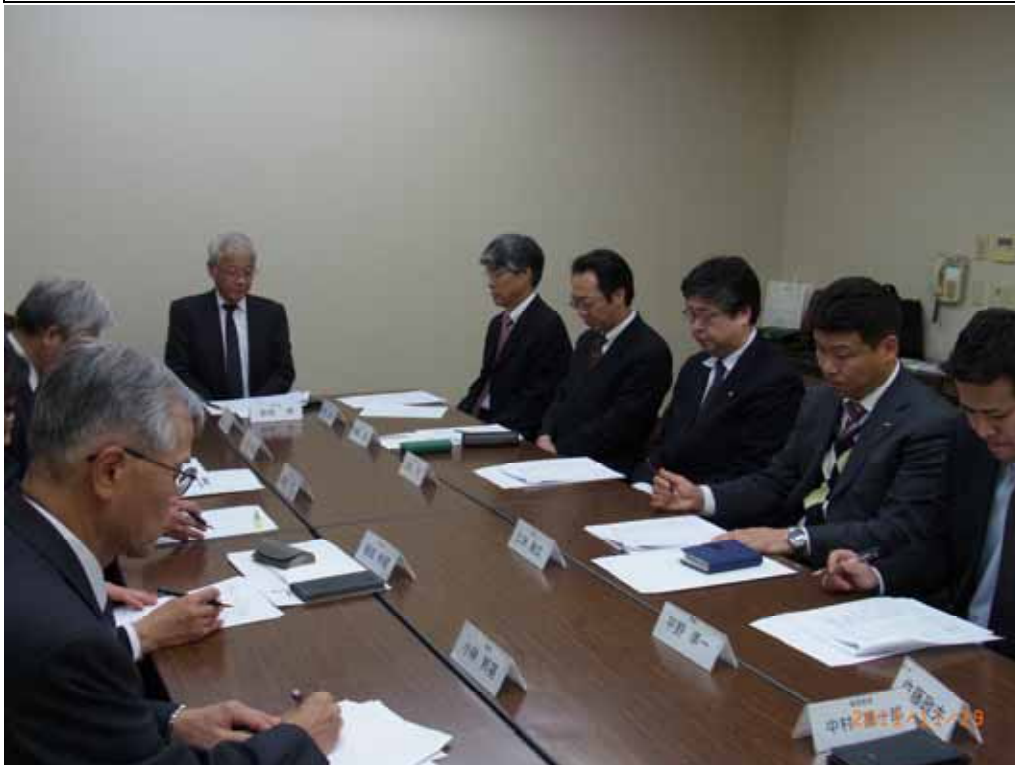


東北生産性本部

## 第152回理事会・開催



< 敦賀副会長が議長に就任し第152回理事会を開催 >

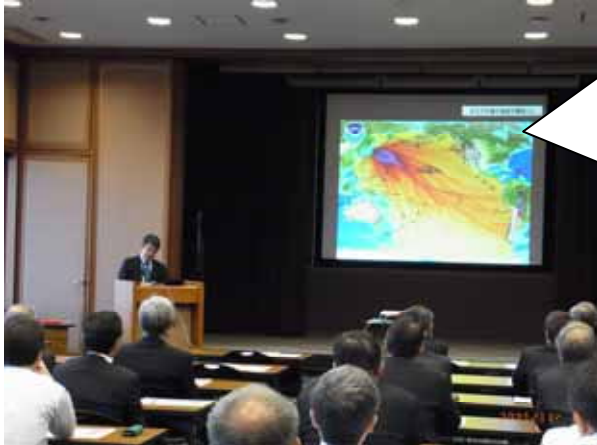
11月29日（火）14時より、ハーネル仙台5階会議室に於いて、理事45名中、本人（代理含む）出席12名、委任出席29名、監事2名中、1名の出席を得て、第152回理事会を開催した。

本理事会の議題は、平成23年度上半期事業報告について、平成23年度上期決算について、賛助会員の動向について等、提案通り満場一致で承認された。

平成23年度の予算（収入面）は、震災の影響を考慮し、前年度決算の70%程度に抑えながら、支出面についても切り詰めた予算を編成した。

上半期の決算は、講師派遣事業において、予想した以上に震災の影響を受けて、中止や繰り延べが生じたものの、全体的には、ほぼ予算どおりの決算となり、特別事業（宮城労働局委託事業や復興支援事業）を除く上半期単独では黒字決算となった。

その一方で、5年前と比較し、特別事業を除き、収入面は半分程度で推移しており、支出面は固定費（事務費・人件費）のウエイトが高まりつつある。



< 仙台シンポジウム・11月例会 >

\* テーマ : 『激動する世界の中の日本は、この震災を乗り越えられるか』

\* 講師 : 外交評論家 岡本行夫 氏

\* 参加者 : 60名

\* 講演の一齣

日本の現状は、三世代と一緒に食事をして孫に代金を支払わせているような状況・・・(眼が覚めた)

## < 年末年始の主な行事 >

仙台シンポジウム・12月例会(本年度最終例会)

日時 平成23年12月13日(火) 14時~15時半

場所 仙台商工会議所7階大会議室

テーマ 『デフレの正体と人口成熟時代』

講師 日本政策投資銀行参事役 藻谷浩介 氏

2012新春労使交流会

日時 平成24年1月17日(火) 15時半~18時

場所 江陽グランドホテル

< 第一部 > 会長年頭挨拶、新春講演会

テーマ 『話のプロが教える驚くほど付き合いがうまくなるコツ』

講師 落語家 立川談四楼 師匠

< 第二部 > 新春賀詞交歓会

第一義 ~ 中間決算を終えて ~

時の流れは実に早いもので、1年間の折り返し点が過ぎ、先日、上半期の事業報告・決算を承認頂いた。時の流れは若いうちは速く感じ、年を重ねると遅く感じるようである。確かに平日は時の流れが速いが、休日は時の流れが遅いように感じる昨今。何れ来る毎日休日に備えなければと、気持ちだけが先行する。さて、話題はそう言うことではない。当本部の上半期の実態であるが、近年の構造的な要因に加えて、予想した以上に震災の影響が厳しい。当本部の事業活動には、運動面と事業面がある。設立後の創成期は正に運動面と事業面が表裏一体となり、多くの成果を上げてきた。しかし社会経済が成熟期に入り右肩下がりの時代を迎え、当本部の事業も社会の変化と同様な傾向を示し、事業面が問われて運動面が埋没している。今の拠所は宮城労働局の委託事業であり、正規雇用化への支援、地域雇用(ものづくり)対策の推進、障害者の雇用促進、その目的に向け努力し微力ながら地域社会に貢献したい。(記S・S)